

報告事項才

公立学校施設の耐震改修状況調査の結果について

平成21年4月1日現在の公立学校施設の耐震改修状況調査の結果について、別紙のとおり報告します。

平成21年7月28日

鳥取県教育委員会教育長 中 永 廣 樹

公立学校施設の耐震改修状況調査の結果について

平成21年7月28日

教育環境課

1 耐震診断実施率状況

小中学校の非木造施設については、94.5%(対前年度 12.3ポイント増)

		耐震診断実施率(注)				
		平成19年4月1日	平成20年4月1日 (A)	平成21年4月1日 (A)	「耐震診断実施中」と「H21年度中実施予定」がある棟の割合 (B)	「耐震診断実施中」と「H21年度中実施予定」がある棟を加えた実施率 (A)+(B)
非木造施設	小中学校	64.9% (89.4%)	82.2% (93.8%)	94.5% (95.7%)	0.5% (1.8%)	95.0% (97.5%)
	高等学校	85.7% (88.2%)	87.9% (90.5%)	91.6% (93.1%)	0.0% (2.9%)	91.6% (96.0%)
	特別支援学校	96.3% (92.1%)	96.4% (95.3%)	100.0% (95.5%)	0.0% (1.8%)	100.0% (97.3%)
	幼稚園	0.0% (63.8%)	0.0% (74.9%)	0.0% (79.1%)	0.0% (8.1%)	0.0% (87.2%)
木造施設	小中学校	-	-	0.0% (12.0%)	33.3% (9.7%)	33.3% (21.7%)
	高等学校	-	-	- (4.5%)	- (11.4%)	- (15.9%)
	特別支援学校	-	-	- (75.0%)	- (0.0%)	- (75.0%)
	幼稚園	-	-	- (16.3%)	- (10.2%)	- (26.5%)

1 (注) 旧耐震基準建物(昭和56年以前建築)のうち耐震診断実施済み棟数の割合

2 ()内の数値は全国の数値

2 耐震化状況

小中学校の非木造施設については62.9%(対前年度 4.2ポイント増)

高等学校の非木造施設については50.6%(対前年度 3.6ポイント増)

		耐震化率(注)		
		平成19年4月1日	平成20年4月1日	平成21年4月1日
非木造施設	小中学校	53.8% (58.6%)	58.7% (62.3%)	62.9% (67.0%)
	高等学校	46.2% (60.9%)	47.0% (64.4%)	50.6% (67.8%)
	特別支援学校	84.4% (78.2%)	82.6% (80.5%)	84.8% (82.8%)
	幼稚園	50.0% (54.5%)	55.6% (57.8%)	55.6% (60.1%)
木造施設	小中学校	-	-	70.0% (63.4%)
	高等学校	-	-	100.0% (61.1%)
	特別支援学校	-	-	- (91.1%)
	幼稚園	-	-	100.0% (77.0%)

1 (注) 全建物のうち、耐震性がある棟数(昭和57年以降建築の棟数及び昭和56年以前建築で耐震性がある棟と耐震補強済みの棟)の割合

2 ()内の数値は全国の数値

3 公立小中学校の耐震性がない建物の耐震診断結果分布状況

単位:棟

Is < 0.3	0.3 Is < 0.5	0.5 Is < 0.6	0.6 Is < 0.7	計
30 (11.5%)	131 (50.2%)	67 (25.7%)	33 (12.6%)	261 (100.0%)

国土交通省告示第184号(平成18年)においてIs値について、Is値0.3未満は、大規模地震に対して倒壊または崩壊する危険性が高いとされ、Is値0.6以上は、倒壊または崩壊する危険性が低いとされている。